

# 平成23年度瀬戸内海研究会議 瀬戸内海の環境保全・創造研究ワークショップ

## 「瀬戸内の島々の再興への新たな動き」

### 趣 旨

瀬戸内海の727の島々のうち、人が生活している島は156あり、その多くは過疎・高齢化に悩み、次第に無人島化しています。瀬戸内海の実しさの基本は、穏やかな海とよく手入れされた島々の畑・森の組み合わせ、という自然と文化が融合したところにあり、島々の活力の衰退はそのまま瀬戸内海の実しさの喪失につながりかねません。

このようななか、島固有の歴史や環境特性を生かした芸術活動が行われ始め、昨年は香川県において「海の復権」をテーマに「瀬戸内国際芸術祭2010」が七つの島と高松市において開催され、脚光を浴びました。また、広島県においては瀬戸内「海の道」構想提唱を通じて、「瀬戸内アート廻廊」・「食の賑わい拠点」形成など、島々を背景とした新たな取り組みが始まっています。

瀬戸内の島々の困難な状況をどうすれば変えられ、魅力ある島々を蘇らせることができるのか？そのことを議論するためにこのワークショップを企画しました。様々な観点から瀬戸内の島々の活性策が論じられ、何らかの将来展望が切り開かれることを期待します。

### 日 時

平成23年11月18日(金) 13:00~17:00

### 場 所

ラッセホール 5階 サンフラワー

神戸市中央区中山手通4丁目10の8

TEL 078-291-1117

### 主催・後援

主 催：瀬戸内海研究会議

後 援：瀬戸内海環境保全知事・市長会議

兵庫県瀬戸内海環境保全連絡会  
社団法人瀬戸内海環境保全協会

### 定員

100名(先着順)

### 参加費

無料(資料代300円)

### 参加申込方法

11月10日(木)までに裏面の参加申込書にご記入の上、FAX、郵送、Eメールにて、事務局までお申込下さい。  
(参加証は発行しません。定員を超えた場合のみご連絡いたします。)

### お申込・お問い合わせ先

瀬戸内海研究会議事務局

〒651-0073

神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館5階

(社)瀬戸内海環境保全協会内(担当：上坂、和田)

TEL 078-241-7720 FAX 078-241-7730 Eメール：web@seto.or.jp



■神戸市営地下鉄県庁前駅より徒歩5分

■J R、阪神元町駅より徒歩8分

■J R、阪急、阪神、地下鉄三宮駅より徒歩15分

■山陽新幹線新神戸駅より車で5分

■阪神高速3号神戸線「京橋」より8分

# プログラム

## ■ 趣旨説明 13:00～13:15

柳 哲雄（九州大学応用力学研究所長）

## ■ 個別発表（発表時間：1題20分） 13:15～15:45

(1) さぬき瀬戸塾の役割と取り組み

岡市友利（香川大学名誉教授）

(2) 瀬戸内海の有人離島における地域振興の現状と課題

戸田常一（広島大学大学院社会科学研究科教授）

米山俊哉（広島県海の道プロジェクトチーム調査スタッフ）

(3) 島の文化祭をつくる～学び・祈り・ケアのある島の暮らし～

田野智子（NPO法人ハート・アート・おかやま代表）

(4) 地域づくりとアート～瀬戸内国際芸術祭を事例に～

北川フラム（アートディレクター、瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター）

(5) 瀬戸内国際芸術祭の住民評価とその規定因

室井研二（香川大学教育学部准教授）

(6) 元気な島、姫路市坊勢島

眞鍋武彦（瀬戸内AquaLab、元兵庫県水産技術センター所長）

## ■ 総合討論 16:00～17:00

コンピーナー：柳 哲雄（九州大学応用力学研究所長）

パネリスト：岡市友利、戸田常一、米山俊哉、田野智子、北川フラム、室井研二、眞鍋武彦  
（以上、上記発表者）

日時：平成23年11月18日（金）  
場所：ラッセホール 5階 サンフラワー

### 参加申込書（FAX 078-241-7730）

（参加証は発行しません。定員を超えた場合のみご連絡いたします。）

所属	フリガナ氏名	住所	TEL & FAX

ご提出頂いた個人情報本事業の目的以外には利用しません。